

◇ 平成27年12月分市医及び各区講演会一覧表 ◇

NO. 1

| 区 別 | 日 時 | 場 所 | 講 演 内 容 |
|-----|-----------------------------|---|---|
| 市 医 | 12.1 (火) 18時30分 | ステーションホテル小倉 4階「吉祥の間」 ※会費 500円 | 第123回北九州内分泌研究会 〈共催：北九州内分泌研究会、市医師会、MSD(株)〉 特別講演 座長 産業医科大学 第一内科学講座 教授 田中 良哉 「先端巨大症の病態と病因」 北里大学医学部 内分泌代謝内科学 准教授 高野 幸路 ◀取得単位数…1.0、加alamコト(CC)…2.72▶ |
| | 12.2 (水) 19時 | リーガロイヤルホテル小倉 3階「エンパイアルーム」 | 第183回北九州臨床整形外科医会 〈共催：北九州臨床整形外科医会、市医師会、旭化成ファーマ(株)〉 製剤紹介：『テリボン皮下注用56.5μg』 特別講演 座長 野口整形外科医院 院長 野口 碩雄 「脊椎外科から見た骨粗鬆症の診断と治療—テリパラチドの適正使用について—」 岸川整形外科 院長 岸川 陽一 ◀取得単位数…1.0、加alamコト(CC)…59.60▶ |
| | 12.3 (木) 19時 | 門司港ホテル | 北九州市泌尿器科医会・平成27年度第7回研修会 〈共催：市泌尿器科医会、県泌尿器科医会、市医師会、キッセイ薬品工業(株)〉 講演 座長 産業医科大学 泌尿器科学 教授 藤本 直浩 「前立腺癌の最近のトピックス」 愛知医科大学医学部 泌尿器科学講座 教授 住友 誠 ◀取得単位数…1.5、加alamコト(CC)…8.10.14▶ |
| | 12.6 (日) 9時30分 | パークサイドビル 9階 中会議室 ※会費 2000円 | 第18回実地医家のための糖尿病セミナーin北九州 〈共催：日本糖尿病協会福岡県支部、市医師会、小野薬品工業(株)〉 「実地医家のための糖尿病セミナー開催にあたって」 日本糖尿病協会福岡県支部 医師部会 会長 角田 稔 座長 新小倉病院 糖尿病センター長 藤本 良士 九州労災病院 副院長 田中 誠一 講演 (9時40分～) 1. 「低血糖とシックデイ」 2. 「高齢者糖尿病—治療とその注意点—」 門司メディカルセンター 糖尿病代謝内科 部長 新生 忠司 3. 「I型糖尿病について」 山本内科・糖尿病内科 院長 山本 操 ランチョンセミナー (12時～) 座長 杉本クリニック 院長 杉本 英克 「糖尿病コホート研究 (FDR) から得られた知見を明日の診療に活かす」 九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 助教 中村 宇大 糖尿病なんでも相談・症例提示検討 (13時～) 座長 新小倉病院 糖尿病センター長 藤本 良士 症例提示 産業医科大学 第三内科 講師 田口 雅史 ◀取得単位数…4.0、加alamコト(CC)…2.8.15.23.73.75.76.82▶ |
| | 12.8 (火) 19時 | 市立商工貿易会館 2階 | 平成27年度 健康づくり講演会 〈主催：北九州市医師会〉 座長 北九州市医師会 理事 岡本 高明 「福岡県の乳がん生存率を上げるために」 地域医療機能推進機構 久留米総合病院 院長 田中 眞紀 ◀取得単位数…1.5、加alamコト(CC)…1.2.11▶ |
| | 12.9 (水) 19時 | ステーションホテル小倉 4階「豊饒の間」 ※会費 500円 | 北九州胃腸懇話会12月度例会 〈共催：北九州胃腸懇話会、市医師会、エーザイ(株)〉 司会 町立芦屋中央病院 消化器科 櫻井 俊弘 症例検討 (2題予定) 教育講演「食道隆起性病変の内視鏡診断」 町立芦屋中央病院 内科統括部長 高木 靖寛 ◀取得単位数…2.0、加alamコト(CC)…12.18.28.42▶ |
| | 12.12 (土) 14時30分 (追加) | 総合保健福祉センター 2階 講堂 | 平成27年度かかりつけ医・産業医こころの健康対応力向上研修 〈共催：市医師会、市立精神保健福祉センター〉 I. 講演「医療従事者向けメンタルヘルス・ファーストエイド研修」 ～日常臨床場面でのうつ・アルコール依存症患者への初期対応を学ぶ～ 九州大学大学院 医学研究院 精神病態医学分野 九州大学 先端融合医療レドックスナビ研究拠点 特任准教授 加藤 隆弘 II. 演習 1. 傾聴演習 2. うつ・自殺のリスク評価演習傾聴演習 (シナリオロールプレイ) ◀取得単位数…3.0、加alamコト(CC)…6.69.70.82▶ |
| 小 倉 | 12.8 (火) 19時 | ホテルクラウンパレス小倉 | 第385回小倉小児科医会臨床懇話会 講演1「劇症型A群レンサ球菌感染症を疑った症例」 国立病院機構小倉医療センター 小児科 緒方 怜奈 講演2「薬物乱用の実態について」 九州厚生局麻薬取締部小倉分室 情報官 松尾 憲介 |
| | 12.16 (水) 19時 | リーガロイヤルホテル小倉 3階「クリスタル」 | 小倉内科医会実地医家シリーズ講演会 〈共催：小倉内科医会、小倉医師会、塩野義製薬(株)〉 特別講演 座長 たまき腎クリニック 院長 玉置 清志 「インフルエンザウイルスの拡散抑制について—増殖の阻害と伝播の阻止—」 廣津医院 院長 廣津 伸夫 ◀取得単位数…2.0、加alamコト(CC)…9.12.28.46▶ |
| 八 幡 | 12.7 (月) 19時 | 千草ホテル 別館1階「鶴の間」 ※会費 500円 | 第2回肝疾患合併症を考える研究会 〈共催：肝疾患合併症を考える研究会、八幡医師会、大塚製薬(株)〉 総司会 製鉄記念八幡病院 肝臓内科 山下 尚毅 講演1「難治性腹水の1例」 (19時10分～) 製鉄記念八幡病院 肝臓内科 山下 尚毅 講演2「肝性脳症の1例」 (19時40分～) 地域医療機能推進機構 九州病院 内科 一木 康則 講演3「難治性腹水におけるデンバーシャントの当院での治療(案)」 (20時10分～) 北九州市立八幡病院 外科/消化器肝臓病センター 岡本 好司 ◀取得単位数…1.5、加alamコト(CC)…18.27.73▶ |
| | 12.10 (木) 19時 | ホテルウヰ以北九州 「サファイア」 | 八幡小児科医会12月例会 〈共催：八幡小児科医会、マルホ(株)〉 学術情報：血行促進・皮膚保湿剤『ヒルドイド』 (19時～) 特別講演 (19時15分～) 座長 綾部医院 綾部 信彦 「アトピー性皮膚炎における適切な保湿と抗炎症外用療法」 九州大学大学院医学研究院 皮膚科 体表感知学講座 准教授 中原 剛士 |
| | 12.16 (水) 19時 | 千草ホテル 別館1階「鶴の間」 | 八幡臨床外科医会12月例会 〈共催：八幡臨床外科医会、八幡医師会、武田薬品工業(株)〉 特別講演 座長 済生会八幡総合病院 総合診療科部長 兼 外科部長 長谷川 博文 1. 「大腸癌の最新の話について」 製鉄記念八幡病院 外科部長 折田 博之 2. 「保険診療の留意点～平成27年度版～」 八幡医師会 保険担当理事 三浦 良史 ◀取得単位数…1.0、加alamコト(CC)…9.54▶ |
| 産医大 | 12.15 (火) 18時30分 | 産業医科大学2号館2階 2208教室 | 第448回内科合同クリニカルカンファレンス 〈担当：呼吸器内科〉 テーマ：喘息治療のup to date ◀取得単位数…1.5、加alamコト(CC)…11.45.46▶ |

◇ 平成27年12月分市医及び各区講演会一覧表 ◇

NO. 2

| | | | |
|-----|------------------|-------------------------------------|---|
| 産医大 | 12.16 (水) 19時 | 産業医科大学2号館 2201教室 ※会費 500円 | 第40回関門地域感染症研究会抗菌薬適正使用セミナー 〈共催：関門地域感染症研究会、産業医科大学病院感染制御部、産業医科大学医師会〉 コアレクチャー 「高齢者と抗菌化学療法について」 産業医科大学病院感染制御部 鈴木 克典 症例検討 「高齢者における感染症に対する抗菌化学療法の症例」 ◀取得単位数…2.0、カリキュラムコード(CC)…59・60・61・62▶ |
| その他 | 12.3 (木) 19時 | 小倉医師会館 5階 講堂 | 医療フォーラム合同講演会〈共催：小倉医師会、北九州青年医師の会〉 講演「今、私たちが出来ることはなにか」 ジャーナリスト・国家基本問題研究所 理事長 櫻井 よしこ |

カリキュラムコード(略称CC)

| | | |
|---------------------|----------------|---------------------|
| 1 専門職としての使命感 | 29 認知能の障害 | 57 外傷 |
| 2 継続的な学習と臨床能力の保持 | 30 頭痛 | 58 褥瘡 |
| 3 公平・公正な医療 | 31 めまい | 59 背部痛 |
| 4 医療倫理 | 32 意識障害 | 60 腰痛 |
| 5 医師-患者関係とコミュニケーション | 33 失神 | 61 関節痛 |
| 6 心理社会的アプローチ | 34 言語障害 | 62 歩行障害 |
| 7 医療制度と法律 | 35 けいれん発作 | 63 四肢のしびれ |
| 8 医療の質と安全 | 36 視力障害、視野狭窄 | 64 肉眼的血尿 |
| 9 医療情報 | 37 目の充血 | 65 排尿障害(尿失禁・排尿困難) |
| 10 チーム医療 | 38 聴覚障害 | 66 乏尿・尿閉 |
| 11 予防活動 | 39 鼻漏・鼻閉 | 67 多尿 |
| 12 保健活動 | 40 鼻出血 | 68 精神科領域の救急 |
| 13 地域医療 | 41 嘔声 | 69 不安 |
| 14 医療と福祉の連携 | 42 胸痛 | 70 気分の障害(うつ) |
| 15 臨床問題解決のプロセス | 43 動悸 | 71 流・早産および満期産 |
| 16 ショック | 44 心肺停止 | 72 成長・発達の障害 |
| 17 急性中毒 | 45 呼吸困難 | 73 慢性疾患・複合疾患の管理 |
| 18 全身倦怠感 | 46 咳・痰 | 74 高血圧症 |
| 19 身体機能の低下 | 47 誤嚥 | 75 脂質異常症 |
| 20 不眠 | 48 誤飲 | 76 糖尿病 |
| 21 食欲不振 | 49 嚥下困難 | 77 骨粗鬆症 |
| 22 体重減少・るい瘦 | 50 吐血・下血 | 78 脳血管障害後遺症 |
| 23 体重増加・肥満 | 51 嘔気・嘔吐 | 79 気管支喘息 |
| 24 浮腫 | 52 胸やけ | 80 在宅医療 |
| 25 リンパ節腫脹 | 53 腹痛 | 81 終末期のケア |
| 26 発疹 | 54 便通異常(下痢、便秘) | 82 生活習慣 |
| 27 黄疸 | 55 肛門・会陰部痛 | 83 相補・代替医療(漢方医療を含む) |
| 28 発熱 | 56 熱傷 | 84 その他 |